



ふれあい



<題字 高等部3年
大畑 陽心>

ふれあいからつながりあい、ささえあいへ

校長 栗原寿理

今年度も、本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、ありがとうございました。

本校では今年度『富屋つなげる・つながるプロジェクト』として、「学びをつなげる」「家庭につなげる」「人をつなげる」「地域とつながる」という視点で学習活動に取り組んできました。交流学習や学校近隣の皆さんとの学習、地域の方々を招いての授業の充実を図ることで、児童生徒が人と関わりながら地域で生き生きと生活できることを目指しています。

交流及び共同学習に関しては、小学部は富屋小学校と上河内東小学校、中学部は晃陽中学校、高等部は宇都宮工業高校と、複数回の交流学習を実施することができました。晃陽中学校の生徒さんにはふよう祭のボランティアをしていただくなど、交流内容の広がりもありました。また、居住地校交流を希望する児童生徒も増え、地域の学校での活動、友だちとのふれあいを楽しんでいました。

交流を重ねることで、お互いの関わりは着実に深まっている様子を感じます。最初のちょっと遠慮がちなふれあいから、少しずつつながりを深め、本校の児童生徒も自ら関わろうとしたり、どうしたら楽しく活動できるかアイディアを考えたりする姿が見られます。やがては、お互いが支え合う関係になれるよう、今後も交流学習の機会を大切に、充実を図っていきたいと思います。今後とも御協力をお願いいたします。

【居住地校交流】～小学部、中学部～

今年度は、小学部46名（直接交流26名、間接交流20名）と中学部10名（直接交流4名、間接交流6名）の交流を実施しました。

直接交流では、相手校の体育や音楽、図画工作、学級活動などに参加して活動したり、休み時間を過ごしたりしました。一緒に活動する中で、言葉を掛けたりお互いにペースを合わせたりして心を通わせることができました。間接交流では、写真入りの手紙や作品を制作して送ったり、自己紹介の映像を作成して送ったりする児童生徒もいました。

近くに住んでいることが分かり、近所の公園やスーパーで会えることを楽しみにしてくれるなど、お互いを知ったり気持ちを通わせたりできるよい機会となりました。



<小学部
直接交流>



<中学部 直接交流>



<小学部 間接交流>



<中学部 間接交流>

【学校間交流】～小学部～



【富屋小学校】

今年度も、6月に本校教員による出前授業を行った後、2回の交流を行いました。

～1年生～

1回目の交流では体育館で自己紹介や大玉転がし、2回目は校庭で遊具遊びをしました。

初めての場所や友達にドキドキしましたが、ペアになった友達と一緒に遊んで楽しい時間を過ごすことができました。



<みんなで遊ぼう！>



<いっしょに転がそう！>

～2年生～

1回目の交流では、富屋小学校の体育館で自己紹介をしたり、友達とペアになってフープリレーをしたりしました。

2回目は、富屋小学校で学校探検をしました。校長室や給食室、図書室を見つたり教室に入ったりしました。

みんな初めは緊張していた様子でしたが、活動が始まると笑顔が見られました。



<二人の息を合わせて>



<学校探検
わくわくするね！>

～4年生～

出前授業では、富屋小学校の児童は授業や行事のことに興味をもって聞いていました。

1回目の交流では富屋小学校に行き、学校紹介をしてもらいながら校長室や給食室などの見学をしました。2回目は本校で「あまだれ」の曲に合わせてハンドベルの演奏をしたり、「マイムマイム」を踊ったりして楽しい時間を過ごすことができました。2回の交流で自己紹介を行い、それぞれのコミュニケーション手段で名前や好きな食べ物を伝え合ったり関わったりすることができました。

交流後はお礼のメッセージを交換し、心に残る経験となりました。



<学校見学
楽しかったね♪>



<富屋特別支援学校へようこそ！>

【上河内東小学校】～3年生～

* 本校の3年生は、上河内東小学校の4年生と交流を行っています。

6月に上河内東小学校で出前授業を行った後、2回交流を行いました。出前授業では上河内東小の皆さんは関心をもって話に耳を傾け、疑問に思ったことや感じたことを積極的に質問していました。6月に行った上河内東小学校での交流では4年生が準備してくれた様々な遊びを行いました。11月の末には、富屋特別支援学校で2回目の交流を行い、学校探検やゲームなどを行いました。

2回の交流を通して、ペアになった友達と一緒に同じ活動を楽しみ、良い経験ができました。



<手作りもぐらたたき 楽しかったよ>



<一緒にバルーン
楽しいね！>

【学校間交流】～中学部～



【晃陽中学校】

中学部では宇都宮市立晃陽中学校との学校間交流を行っています。今年は交流の機会を2回もつことができました。7月中旬の1回目の交流会では、お互いに緊張しながら自己紹介で好きなことや頑張っていることを伝え合うことができました。次の週の2回目の交流では、ダンス、風船バレーボール、ポッチャ等、クラスごとにレクリエーションで盛り上がりました。交流が終わり、ハイタッチをしたり握手をしたりして「さようなら」の言葉を掛け合う生徒たち。両日とも小雨が降る天気でしたが、自転車で本校まで来てくれた晃陽中生は大きな声で挨拶をしながら帰っていきました。これからも同じ地域で学ぶ中学生として良い関係を築いていけたらと思います。

『2年2組のみなさんへ』

晃陽中学校1年 大野 心太郎

先日の交流会、とても楽しかったです。ありがとうございました。2年2組さんたちのダンスを見てみると元気になってぼくももっとがんばろうと思いました。また、先日もらったつるのおりがみに1羽に2文字が書いてあって、3羽つなげると「ありがとう」という言葉ができてすごいと思いました。またいつか交流できたらいいなと思っています。

『1年3組のみなさんへ』

晃陽中学校1年 斎藤 明範

1年3組のみなさんお元気ですか。この間の交流会、とても楽しかったです。ありがとうございました。この日はポッチャをし、会場はすぐに賑やかな雰囲気になりました。僕たちは、普段他の子と交流する機会が多くないのですが、ゲームが進むにつれて自然と笑顔や歓声があふれました。例えば、対戦チームにちょっと元気な生徒がおり、最初はルールを覚えるのに苦戦していましたが、徐々にコツを掴んでいくうちにゲームが進むごとに楽しさが増していくのを感じました。ポッチャを通じて、新しい友達ができたり、感動を味わえたりしたことは僕にとって大変貴重な体験でした。交流会は、ただの交流の場ではなく、共に楽しむことで心の距離を縮め、一緒に成長できる機会であることを改めて実感しました。

【学校間交流】～高等部～



【県立宇都宮工業高等学校】

高等部では JRC 部、音楽部と交流を行っています。JRC 部の皆さんとは、すごろく作成や遊びを通して交流を深めました。同じ高校生同士、お題に答える中で共通の趣味の話題などで盛り上がりました。音楽部との交流では3年生が相手校を訪問し、素晴らしい演奏や楽しいダンスや歌の鑑賞と、指揮者体験をしました。どちらの交流でも、最後は互いに名残惜しそうに手を振り合う姿が印象的でした。

『JRC 部との交流』

高等部1年 榮田 陽誠

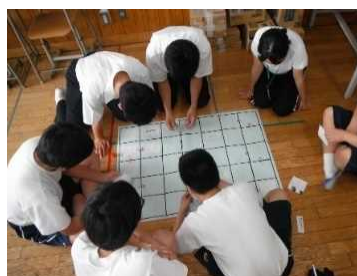
11月に宇都宮工業高校の JRC 部と交流学习がありました。じこしょうかいでは、すこしきんちょうしました。自分たちですごろくを手作りしました。マスの中のしつもんを一人一人が工夫してかんがえたので、いろいろな話ができてたのしかったです。さいごのきねん写真では、みんなもりあがってとびきりのえがおでした。また来年もやりたいです。

『すごろくの思い出』

高等部2年 バルガス ヒカリ

宇都宮工業高校 JRC 部の皆さんと、交流学习ですごろくをしました。自分たちでマス目の内容を考えて作りました。友達の好きなパンや動物の発表をきくことができ、とても楽しかったです。また来年も交流できるのが楽しみです。

手作りのさいころやこま、しおりのプレゼントをいただきました。
ありがとうございました！



～音楽部との交流～

『音楽部との交流』

高等部3年 岩立 悠希

12月18日に宇都宮工業高校へ交流に行きました。クリスマスソングやスティッチの曲など音楽部のみなさんのすてきな演奏を楽しんだり、一緒にダンスを踊ったり、しきしゃたいけんをしたりして、楽しい時間をすごすことができました。ありがとうございました。

ぼくたちは卒業してしまいましたが、また交流ができればいいなと思います。

<サンタクロースや
トナカイも登場！>



<指揮者体験♪「さんぽ」♪>

【ふよう祭】



11月30日(土)に中学部と高等部のふよう祭が行われました。中学部には、晃陽中から今年7月に交流をした1年生の生徒が8名、ボランティアとしてふよう祭に参加してくれました。中学部のリサイクル班、窯業班、農園芸・エコ班、手芸縫製班のそれぞれの班に2名ずつ入り、一緒に即売会を行いました。声を掛け合い、協力しながら、案内、会計、袋詰め等の作業と一緒に取り組んでいました。



<完売しました～☆>



<丁寧に袋詰めしよう！>

【あしがき】

交流を英語にすると何だろうかとふと思い、調べてみました。『Interaction (インタラク ション)』・・・interは「間の、相互の」、actionが「行動、作用」という意味で、合わせた Interactionで「相互作用や人との間の交流」を表すのだそうです。

本校の交流及び共同学習では、居住地校との交流や学校間交流を行っています。今年度は日光アイスバックスの選手と、ユニホックという競技を通して交流も行いました。互いに、多くの人との出会いやふれあいの中で、他者の理解や自己表現の経験を積むことができたと感じています。また、互いに心で感じた何かは、一生の宝物になるかもしれません。

今年度お世話になりました、交流相手校様、御協力をいただいた保護者等の皆様、誠にありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

特別活動部 大石

栃木県立富屋特別支援学校

〒321-216 栃木県宇都宮市徳次郎町39番地1

TEL 028-665-2281 FAX 028-665-6681

e-mail <http://www.tochigi-edu.ed.jp/tomiya>

令和7年3月発行



本校HPからも
ご覧いただけます。



学校キャラクター
「とみら」